

我孫子市民図書館長寿命化計画 (個別施設計画)

我孫子市

目 次

はじめに	1
1. 計画の背景と目的	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画の対象施設	3
4. 計画の期間	4
第1章 施設の現状	4
1. 施設の役割と利用状況等	4
2. 施設の状態等	6
第2章 施設への対策	7
1. 対策の優先順位の考え方	7
2. 対策の内容・実施時期・費用	8

はじめに

1. 計画の背景と目的

本市は、1955 年（昭和 30 年）に 2 町 1 村が合併し我孫子町となり、1970 年（昭和 45 年）に市制を施行し我孫子市となりました。

高度経済成長期には、東京のベッドタウンとして宅地開発が進行し、人口も急増しました。これに伴い、保育園や学校、道路などを次々と建設し、公共サービスの提供や市民生活の基盤づくりを行うとともににぎわいも生まれてきました。

しかしながら、これらの公共施設等は老朽化が進んでいることから、その安全確保のため、機能維持や建替えのための費用が増え続けることが見込まれています。

このような状況に対して、各地方公共団体は、国から「公共施設等総合管理計画」策定の要請を受け、本市では 2016 年（平成 28 年）6 月に策定しました。その基本方針を踏まえた各施設の個別施設計画（インフラ長寿命化基本計画：2013 年 11 月のインフラ老朽化対策の推進に関する関連省庁連絡会議決定に基づく）を定めることにより、公共施設の再編や安全確保と維持管理の取り組みを進めることとしています。

本計画は、図書館法に基づく公立図書館の個別施設計画として、施設の担うべき役割や利用状況等を整理するとともに、安全及び衛生の確保をはじめとした維持管理を図るため策定するものです。

2. 計画の位置づけ

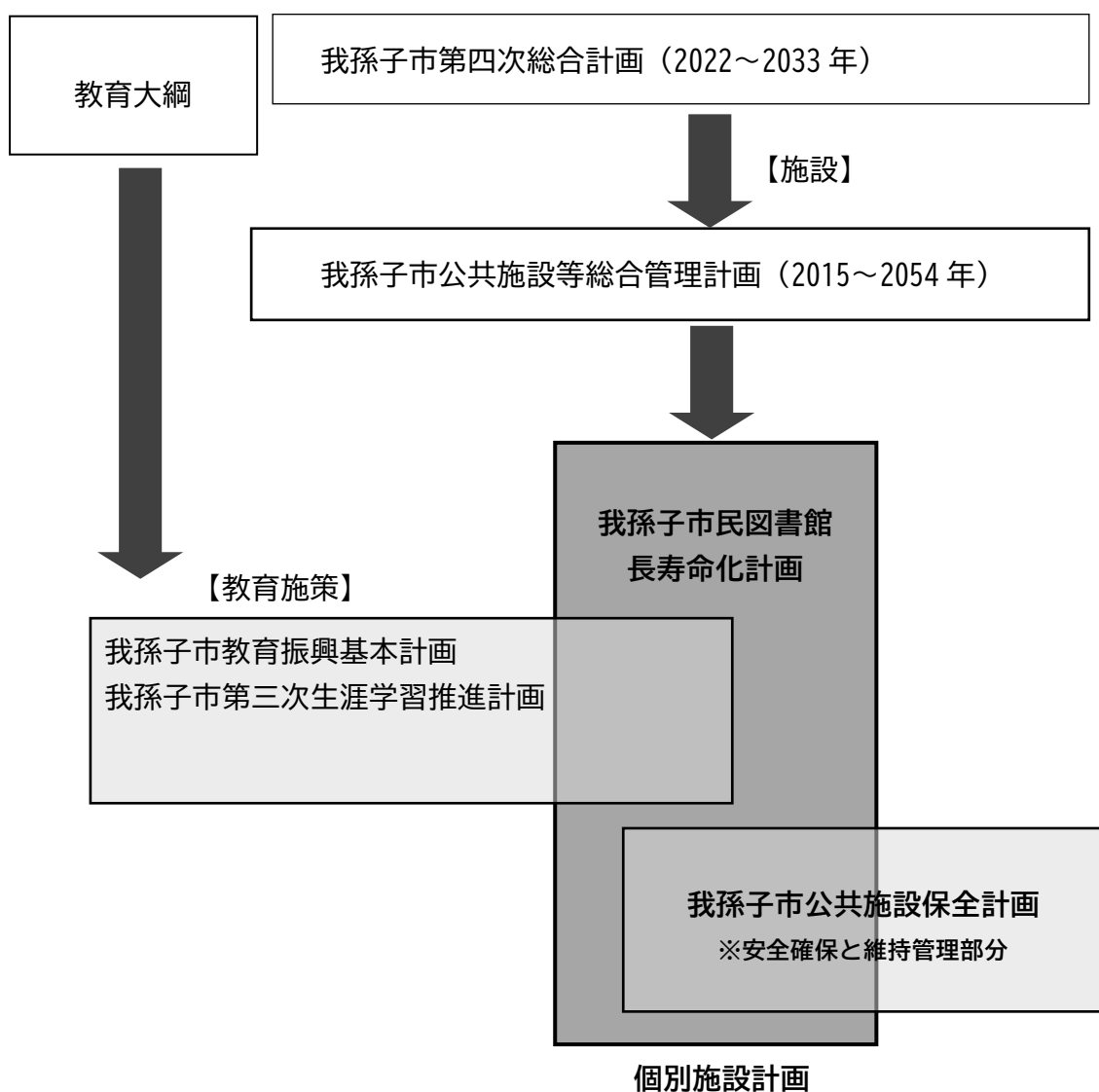
本市では、教育大綱に基づく我孫子市教育振興基本計画（平成 28 年 3 月策定）、我孫子市第三次生涯学習推進計画（平成 28 年 3 月策定）に基づき、市民に生涯にわたって学習する機会を広く提供し、市民の生涯学習の振興と普及また読書活動推進を図ることを目指し、生涯学習関連施設を整備・運営しています。

国が示す公共施設の総合的な管理に関する基本的な考え方は、公共施設について、類型ごとに再編や安全確保と維持管理の取り組みを個別施設計画に定めていくこととされています。（縦串計画）

また、本市では、その類型ごとの計画とは別に、安全確保と維持管理の部分を担当する我孫子市公共施設保全計画（横串計画）を各類型に共通する計画として策定しています。

本計画は、この我孫子市公共施設保全計画と連携し定めています。

■本計画と関連計画と関係イメージ



3. 計画の対象施設

本計画の対象施設は、市民図書館アビスタ本館（躯体や外装の建築部分、空調設備等の施設全体にかかる部分は生涯学習センターアビスタでの計画対象に区分するため、それ以外の内装や備品等に限る）、市民図書館湖北台分館及び市民図書館布佐分館とします。

分類	施設名	建築年度	延床面積（㎡）	構造	公共施設保全 計画の対象 NO.	備考
社会教育系施設	市民図書館 アビスタ本館	2001	1,426.00 （アビスタ全体 4,367.74）	RC	NO.12	生涯学習センターア ビスタとの複合施設
社会教育系施設	市民図書館 湖北台分館	1968	384.86	RC	—	湖北台浄水場管理棟 2階の借用施設
社会教育系施設	市民図書館 布佐分館	1986	999.23	RC	NO.13	

※構造欄の RC は鉄筋コンクリート造を示しています。

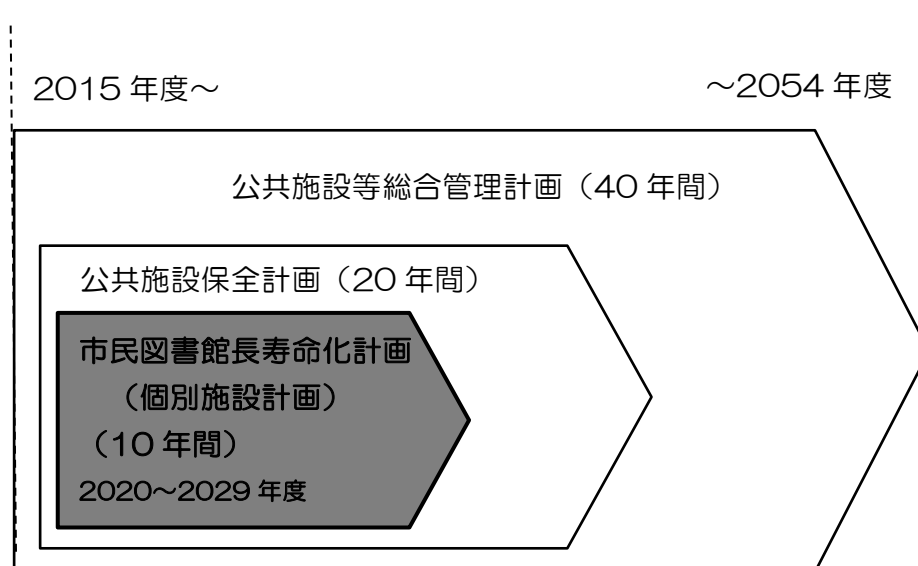
※市民図書館湖北台分館は、施設・設備の老朽化により現在長期休館しています。

4. 計画の期間

本計画は 2020～2029 年度の 10 年間を計画期間とします。

これは、公共施設等総合管理計画の計画期間 40 年間における現実的な公共施設の補修や改修計画を示す公共施設保全計画の計画期間を 20 年間と設定していることと、その中で示すメンテナンスサイクルを踏まえています。

なお、公共施設等総合管理計画や公共施設保全計画の見直しや財政状況を勘案し、適宜、本計画の見直しを行います。



第1章 施設の現状

1. 施設の役割と利用状況等

(1) 市民図書館アビスタ本館

市民図書館アビスタ本館は、「我孫子市新総合計画」（昭和 62 年策定）第二次基本計画で重点事業の一つとして位置づけ、2002 年（平成 14 年）4 月に設置された生涯学習センターアビスタ内にあります。市民が生涯にわたって学習する機会と場所を提供し、市民の知りたい意欲に答え、生涯学習をバックアップしていくことを目的としています。また、市民図書館の中心拠点として、図書館資料の収集・保存・提供を行っています。特に我孫子の歴史を学習するための郷土行政資料については、適切に収集・保存していく役割を担っています。さらに、その他すべての図書館サービスの軸となって生涯学習機会の充実を図っています。

生涯学習センターとの相乗効果もあり、毎年、多くの来館者があります。

(2) 市民図書館湖北台分館

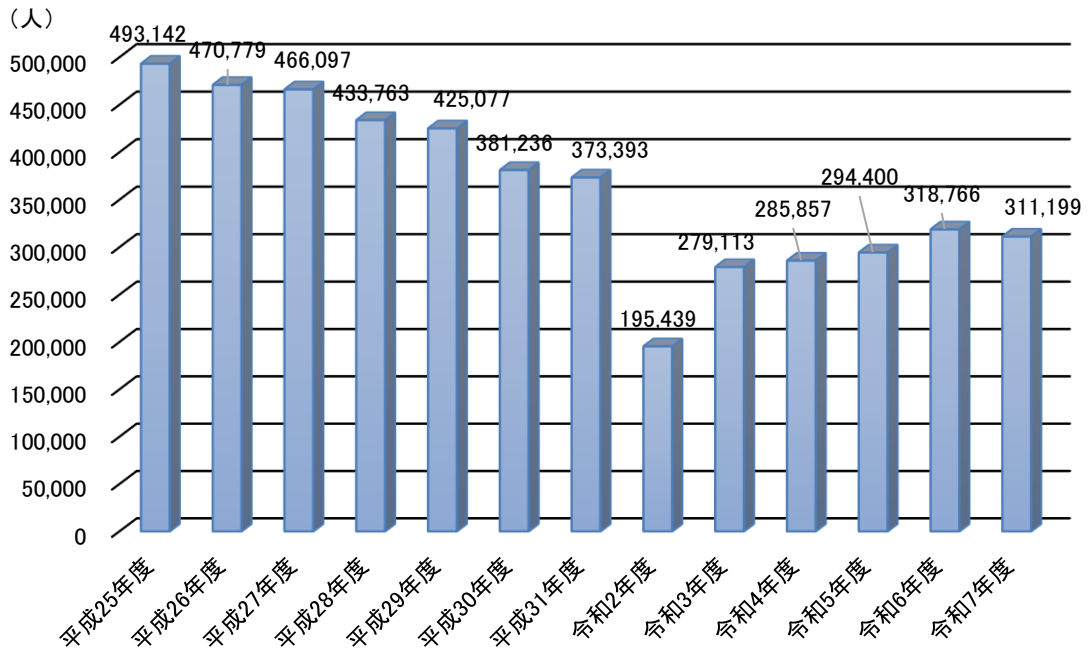
市民図書館湖北台分館は、主に湖北地区やその周辺の住民への図書館サービスを図ることを目的として 1982 年（昭和 57 年）に、湖北台浄水場管理棟 2 階に設置された図書館です。我孫子市の中心部に位置し、高齢化は進んでいますが、以前から読書活動の盛んな地域で、奥深い歴史文化を持つこの地区における図書館サービス拠点として重要な役割を担っています。

※施設・設備の老朽化により、現在長期休館中。令和 7 年 12 月から窓口サービスのみ湖北地区公民館（コホミン）内に移転しています。

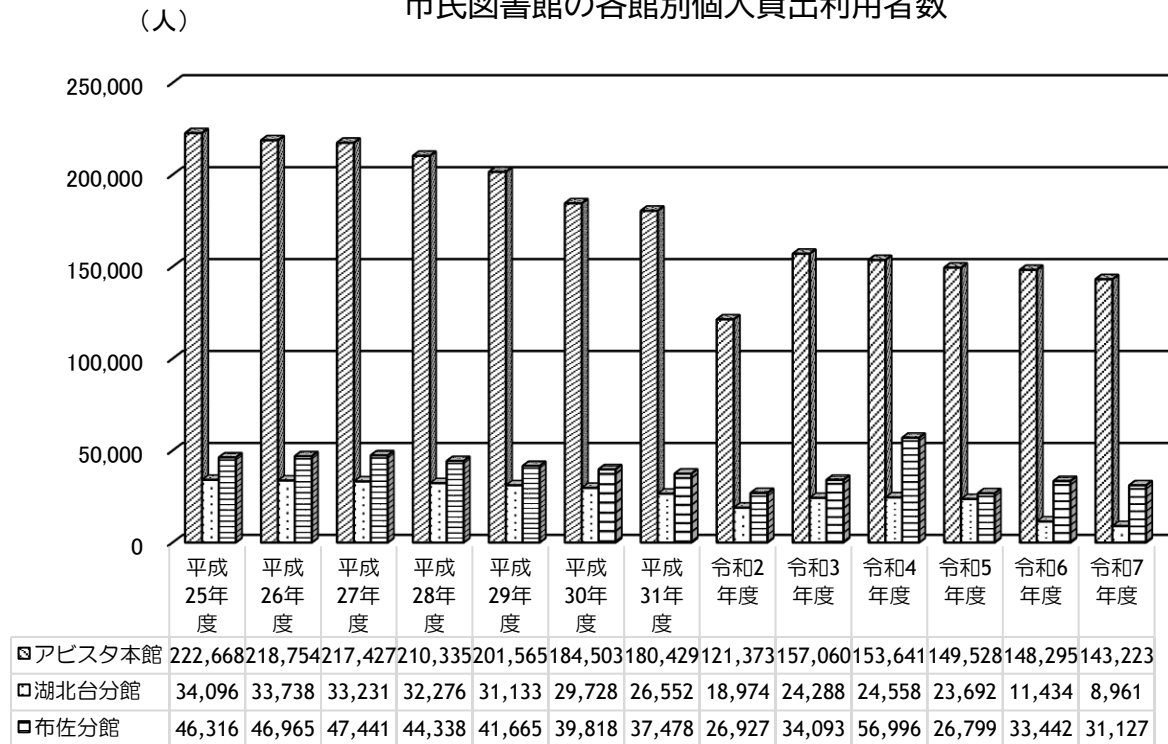
(3) 市民図書館布佐分館

市民図書館布佐分館は、主に布佐地区やその周辺の住民への図書館サービスを図ることを目的として 1987 年（昭和 62 年）に設置された図書館です。来館者がゆったりとくつろいで利用できるように設計され、身体障害者や高齢者、子どもの利用にも配慮し、すべての利用者に安全で利用しやすい施設として工夫されています。また、2 階には書庫と会議室、おはなしのへやがあり、会議室は有料で貸出をしています。市内で唯一図書館単独館であるため、静かで快適な読書環境を市民に提供しています。

アビスタ本館入館者数



市民図書館の各館別個人貸出利用者数



※湖北台分館は施設・設備の老朽化により、現在長期休館中。令和7年12月から窓口サービスのみ湖北地区公民館（コホミン）内に移転しています。

2. 施設の状態等

市民図書館アビスタ本館の建物や設備の維持管理については、生涯学習センターアビスタが図書館部分も含む総合管理業務委託を導入しており、専門業者による点検・診断を定期的に行っています。

市民図書館湖北台分館及び布佐分館については、公共施設包括管理業務委託を導入しており、専門業者による点検・診断を定期的に行っています。

施設の劣化状況を以下の表のとおり整理し、併せて必要な情報を記載します。

■対象施設の状況

令和2年（策定時）現在

施設名	区分	現況	評価	備考
市民図書館 アビスタ本館	建築 設備	「我孫子市公民館長寿命化計画（個別施設計画）」を参照	—	
	その他	・個別空調設備不具合（おはなしのへや） ・床面の破損 ・BDS（ブックディテクションシステム）経年劣化	B B B	
市民図書館 湖北台分館	建築	・外部鉄骨階段の経年劣化	B	建物については 「我孫子市水道 事業基本計画」 （平成31年3 月策定）による
	設備	・小荷物専用昇降機の経年劣化	B	
市民図書館 布佐分館	建築	・屋根、屋上の経年劣化 ・外壁劣化 ・外部建具の経年劣化（外開き窓） ・内部建具の経年劣化（ドアクロージャー等）	B B A A	
	設備	・電気設備の経年劣化（分電盤、外灯） ・給排水設備の機能劣化（トイレ） ・空調設備の経年劣化 ・昇降機設備の経年劣化 ・自動扉開閉装置の経年劣化	A B B B B	

※評価の基準

A：直ちに補修・改修が必要と判断する。

B：数年以内に補修・改修が必要と見込まれ、継続的な点検による判断が必要である。

C：10年以内に補修・改修が必要と見込まれ、継続的な点検による判断が必要である。

D：現状では特別に補修・改修は見込まない。

第2章 施設への対策

1. 対策の優先順位の考え方

市民図書館は、市民に生涯にわたって学習する機会を広く提供し、市民の生涯学習の振興と普及また読書活動推進を図る重要な役割を担っており、現3館の立地性からも、今後も運営を継続していくことが妥当と考えられます。

アビスタ本館及び布佐分館については、公共施設等総合管理計画の基本方針の一つである「施設の安全確保と維持管理の効率化」の考え方に基づき、施設の長寿命化を図ります。目標とする使用年数は60年、鉄骨造で45年を標準とし、今後も安全に資産として活かしきることを念頭に、損傷が軽微な段階で予防的な修繕を行うとともに計画的な大規模改修を図ります。これは、減価償却資産の耐用年数等に関する省令における法定耐用年数（鉄筋コンクリート造で50年）を超えて延伸させるものです。

さらに、築50年前後を迎える時期を目途に、躯体等の健全性が確保できることを前提として、最大80年までの使用に向けた検討を行います。

湖北台分館については、本来の施設用途ではない湖北台浄水場管理棟2階を活用したものであり、バリアフリーの観点からも根本的な改善が難しい施設です。湖北台地区にはこの他にも老朽化が進んでいる公共施設があり、湖北台地区公共施設の整備方針（第1期整備計画：平成30年9月策定）や他の個別施設計画に位置付けられた公共施設とも整合を図りながら第2期整備時期にむけて移転を含む検討を行います。

2. 対策の内容・実施時期・費用

対策の優先順位の考え方を踏まえ、各施設における対策の内容・実施時期・費用を次のとおり示します。対策費用は、予算化を行っているものは予算額、その他は業者からの見積額や公共施設保全計画に示した工事費（直接工事費）を活用し、設計費、工事監理費、諸経費、消費税などを勘案して算出した概算額を示しています。

具体的な対策の内容・実施時期・費用について以下に示します。

(1) 市民図書館アビスタ本館（2001 年建築）

(千円)

保全 計画	対策内容	年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
		築年	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
×	その他の工事			◆工事	◆工事	◆工事	工事					
	(個別空調設備更新)					821						
	(床面修理)			1,247	809		1,108	498		990	990	990
	(BDS 改修) (南側壁面雨漏り修繕)					4,534	715	公民館による修繕を実施				
計				1,247	809	5,355	1,823	498		990	990	990

※◆表示：当初計画年度

(2) 市民図書館湖北台分館（1968 年建築）

保全 計画	対策内容	年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
		築年	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61
×	施設移転を含む検討											

※施設・設備の老朽化により利用することは市民の安全・安心が図られないと判断し、現在長期休館中。令和 7 年 12 月からは窓口サービスのみ湖北地区公民館（コホミン）内に移転しています。

(3) 市民図書館布佐分館 (1986 年建築)

(千円)

保全 計画	対策内容	年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
		築年	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
○	屋上・外壁等改修工事				◆設計	◆工事						
					2,310	41,019						
○	給排水設備工事 (バルブ、配管等) (トイレ改修) (自動水栓工事)	◆工事	◆工事							バルブ等の 工事に向け た調査	工事	
		1,131	1,007								1,779	
○	防災設備工事 (火災報知設備等) (誘導灯交換)	◆工事		◆工事	◆工事	◆工事	◆工事					
		70		73	75	164	4,873					
○	電気設備工事 (分電盤) (外灯)	◆工事				◆工事						
		93							「受変電設備改修」を含む			
		66				885						
○	ガス設備工事										工事に向 けた調査	工事
○	昇降機設備工事				◆設計 ・工事							
					16,500							
○	空調・換気設備工事										設計 3,102	工事 31,020
○	受変電設備改修							低圧化へ の検討		設計 1,767	工事 8,200	
×	その他の工事 各種ドア改修 自動扉改修 外部建具(窓)修繕 駐車場整備(舗装)	◆工事								設計 667 1,941	工事 19,419	
		165										
計			1,525	1,007	2,383	57,594	1,049	4,873		4,375	32,500	31,020

※◆表示：完了したもの。太字は令和8年度6月現在の見積金額。

我孫子市民図書館長寿命化計画
(個別施設計画)

令和2年3月

令和6年2月改訂

令和8年6月改訂

我孫子市教育委員会生涯学習部図書館